HONDA

取付説明書

2011．12

フット ライト	N BOX

取り付け概要図

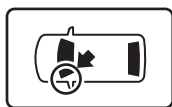
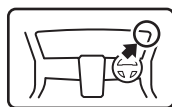
安全にお取り付けいただくために（必ずお読みください）

コーション マークについて

・ 本書では，作業者や他の人が傷害をおう可能性があること，また取り付けに関するアドバイスなどを下記の表示を使って説明します。

⚠ 危険	指示に従わないと，死亡または重大な傷害に至るもの
⚠ 警告	指示に従わないと，死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
⚠ 注意	指示に従わないと，傷害をうける可能性があるもの
アドバイス	故障，破損するのを防ぐためのアドバイスや，知っておくと便利なこと
	禁止事項

アイコンについて

・ 作業する場所と作業者の目線を下記のアイコンを使って表示します。

車両に対しての場所

インストルメントパネル付近に対しての場所

・ 作業中に必ず守っていただくことを下記のアイコンを使って表示します。

保護メガネを着用する

革手袋を着用する

二人作業を行う

部品を段ボールまたは毛布の上に置く

バリを取り除く

タッチアップ ペイントを塗布し，十分に乾燥させる

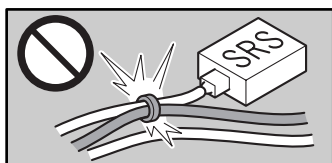
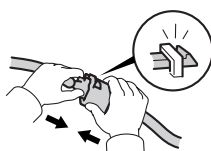
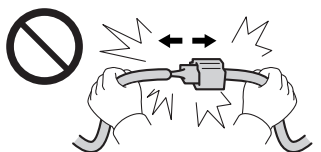
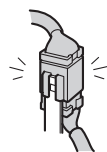
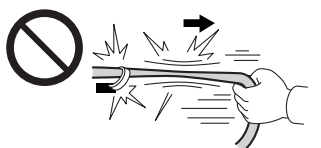
部品を保管（お客様へ返却）する

貼り付け面を十分に圧着する

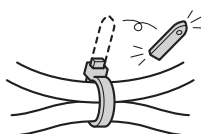
指定トルクで締め付ける

面に対して垂直に作業を行う

脱脂洗浄剤で清掃する

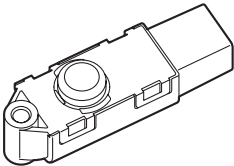
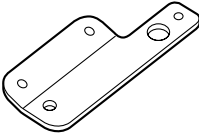
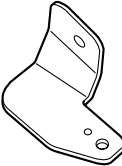
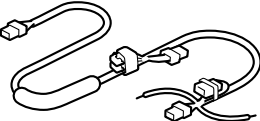
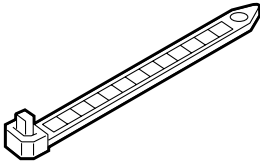
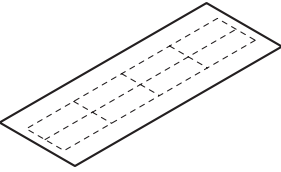
ワイヤー ハーネスの取り扱いに関する注意

用品ハーネスとSRSハーネスを一緒にクランプしないこと。

カプラー，端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。

カプラー，端子類の接続を外す時は，ハーネスを引っ張らないこと。

ステー等から取り外したカプラーは必ず元に戻すこと。

ハーネス類は強く引っ張らないこと。

用品ハーネスは，垂れ下がらないよう指定された場所にクランプすること。

ハーネス類は部品にかみ込ませないこと。

ハーネス バンドの余った部分は，カットすること。

一般的な注意

- 取付説明書の記載事項に加えてサービスマニュアルに記載の整備情報や関連事項に準じて作業を行うこと。特に安全には万全の注意を払うこと。
- 車両本体および各部品に傷を付けたり，破損しないこと。
- 特にツメやクリップ等には十分注意すること。
- 復元時のことを考えて，取り付け状態を確認してから車両部品を取り外すこと。

電装部品に関する注意

- バッテリーのマイナス（－）端子を接続したまま取り付け作業は絶対に行わないこと。

本用品に関する注意

- ボルト，スクリュー等は，必ず本説明書に指定されている部品を使用すること。安易に似ている部品を使用すると，トラブル等の原因になる恐れがあります。
- 取り付けや貼り付け作業は直射日光の当たる場所，ほこり等の出る場所では行わないこと。
- 貼り付け作業を行う際は，貼り付け面の温度を 15 ～ 40 ℃に保つこと。
- 特に低温時には，両面テープ等の粘着性が低下することがあるため，貼り付け面を暖めてから貼り付けること。
- 用品および車両部品を破損しないよう注意しながら十分に圧着して貼り付けること。
- 貼り直すことのないように注意すること。貼り直しを行うと破損，または両面テープやフィルム等の性能が十分に発揮されない場合がある。

構成部品

フット ライト キット

クリップ付き
ハーネス バンド

取扱説明書

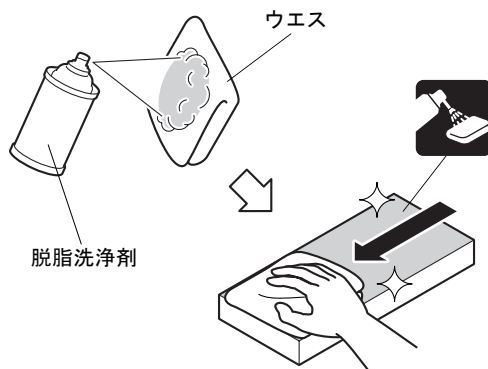
必要工具／用具

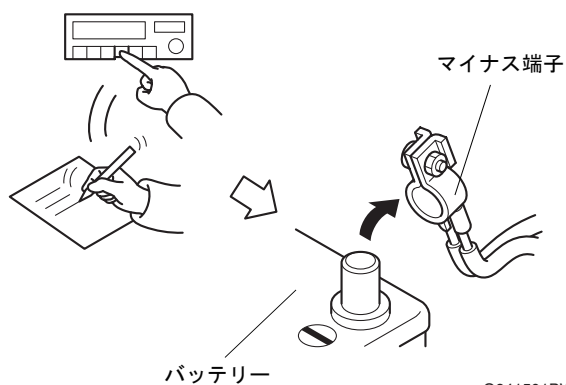
- プラス ドライバー
- 脱脂洗浄剤（Honda 純正用品）
- ソケット
- プラス板ラチェット ドライバー
- ハンディ リムーバ セット
  （KTC ATP2014）相当品
- ニッパー
- ウエス
- プライヤー
- ブチル シーラー
- スパナ
- ラチェット
- 絶縁テープ
- はさみ

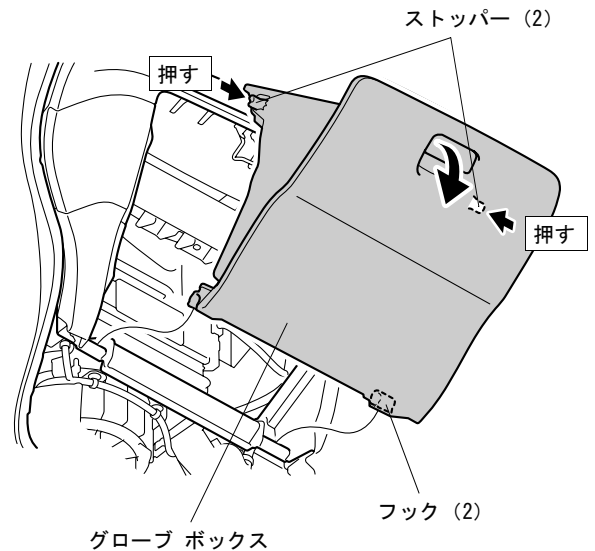
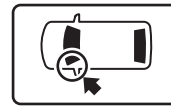
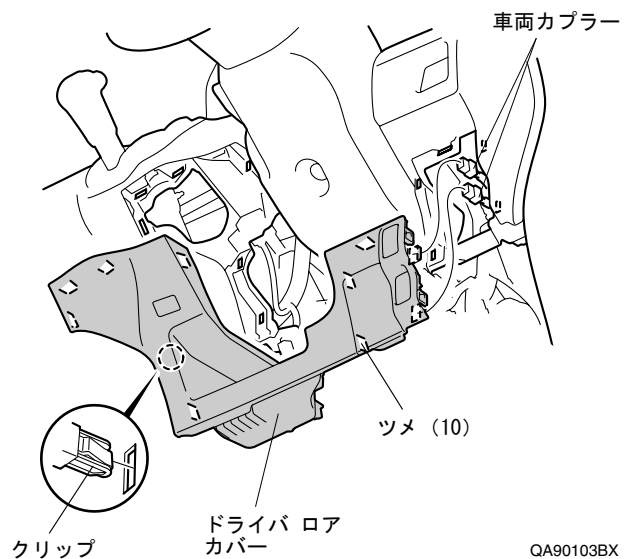
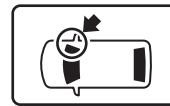
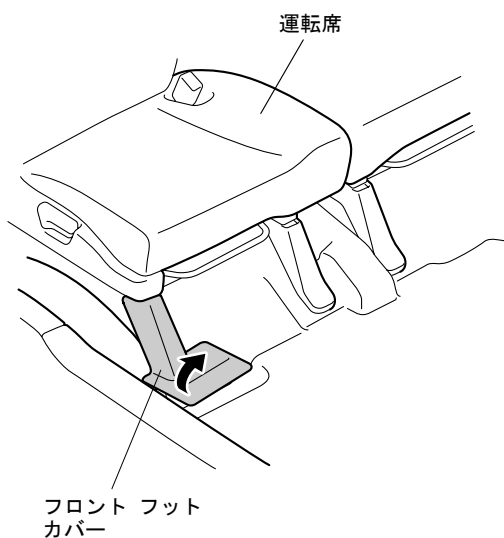
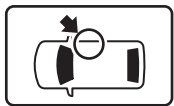
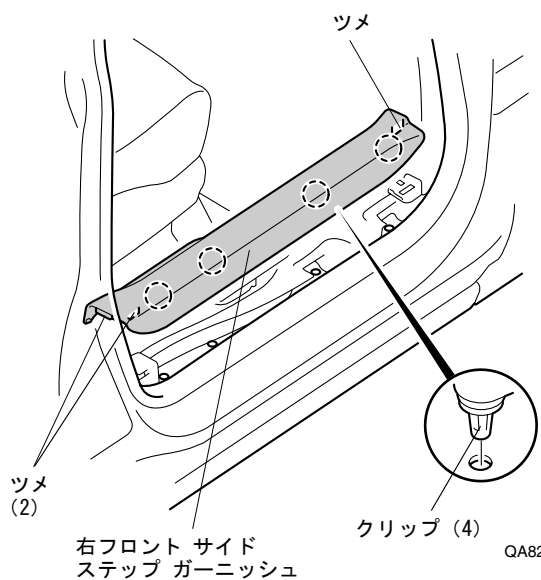
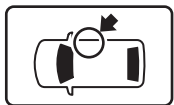
取り付け方法と手順

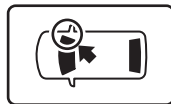
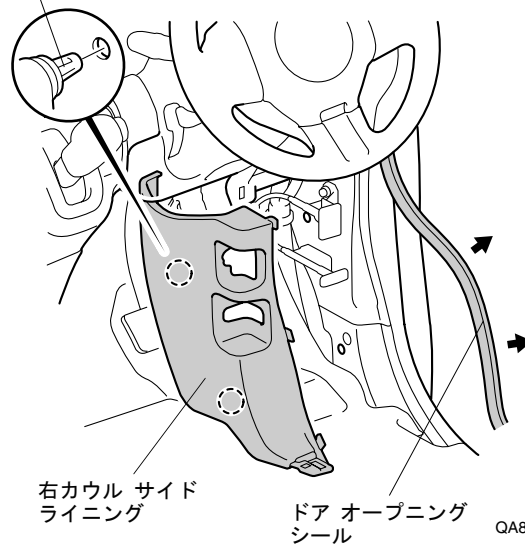
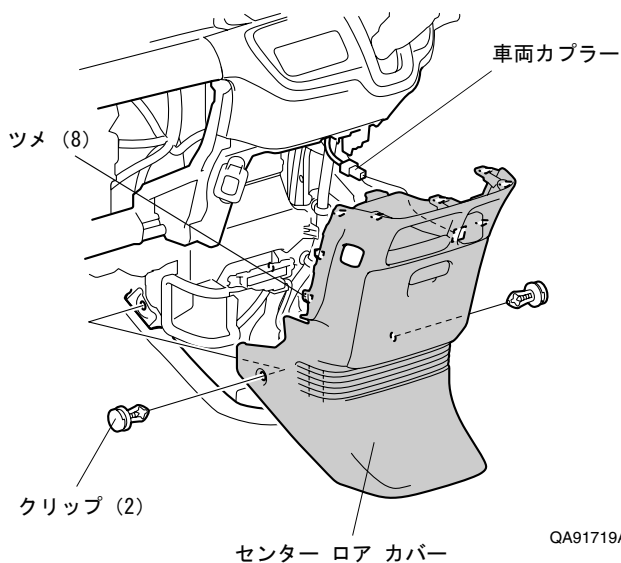
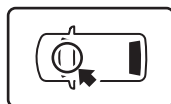
脱脂洗浄剤での清掃方法

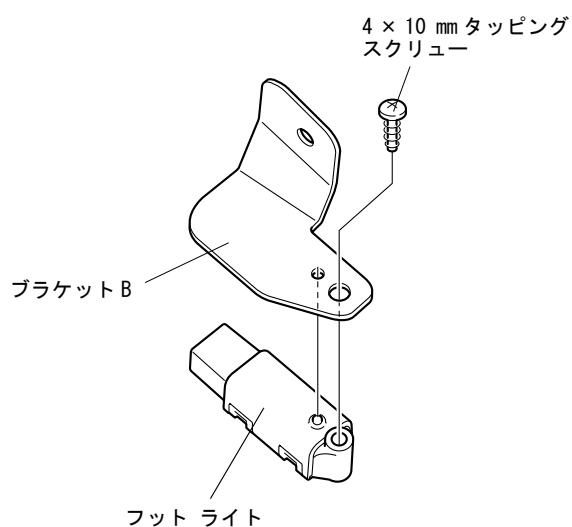
● 脱脂洗浄剤をウエスに染み込ませ，貼り付け面の油分，ゴミ，汚れ等を完全に拭き取る。

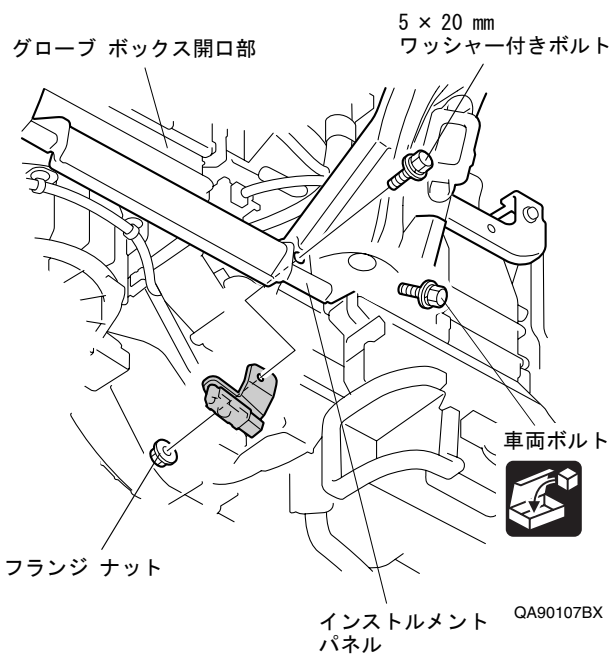
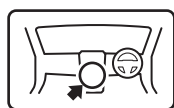
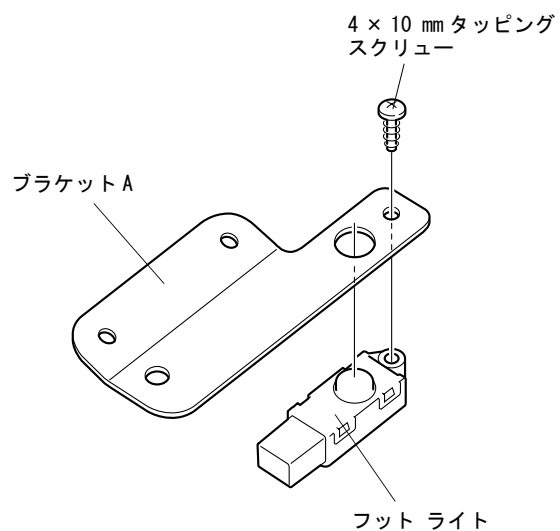
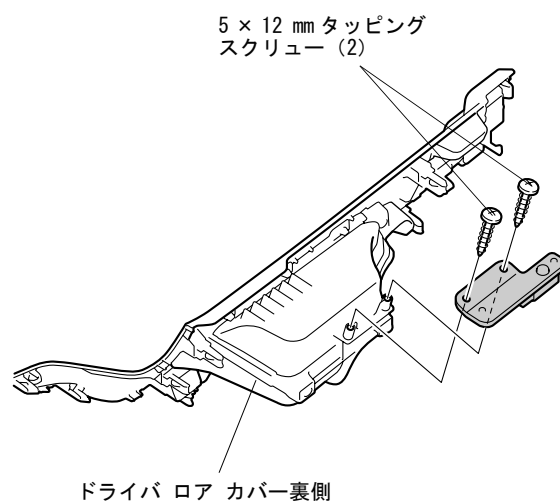
アドバイス
・ 脱脂洗浄剤は必ず Honda 純正用品を使用すること。 ・ 脱脂洗浄剤を貼り付け面に直接かけないこと。 ・ 十分に乾燥させてから貼り付け作業を行うこと。

バッテリー マイナス（－）端子の取り外し

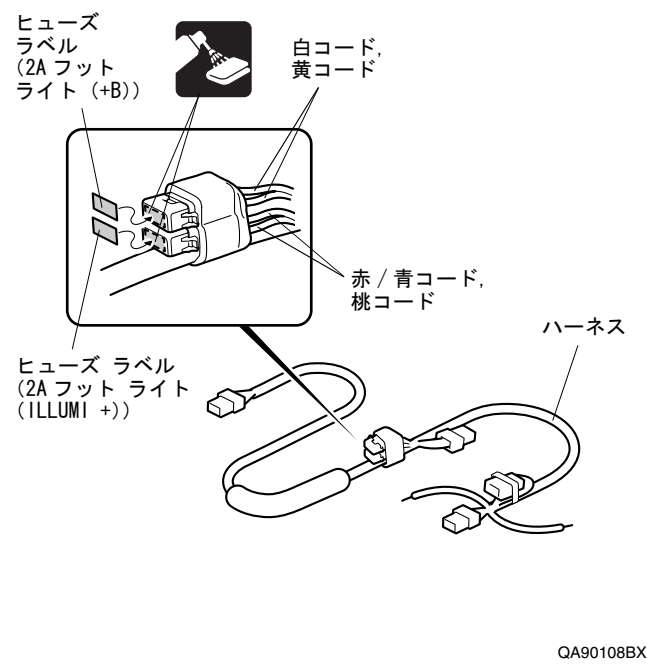
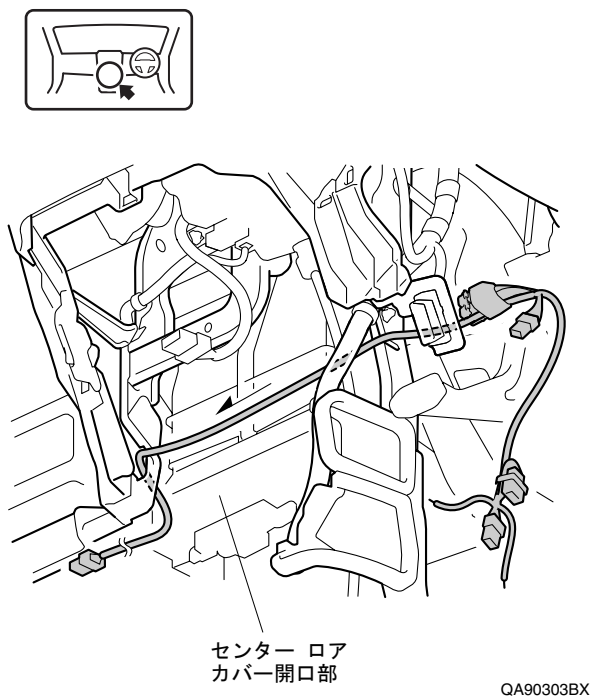
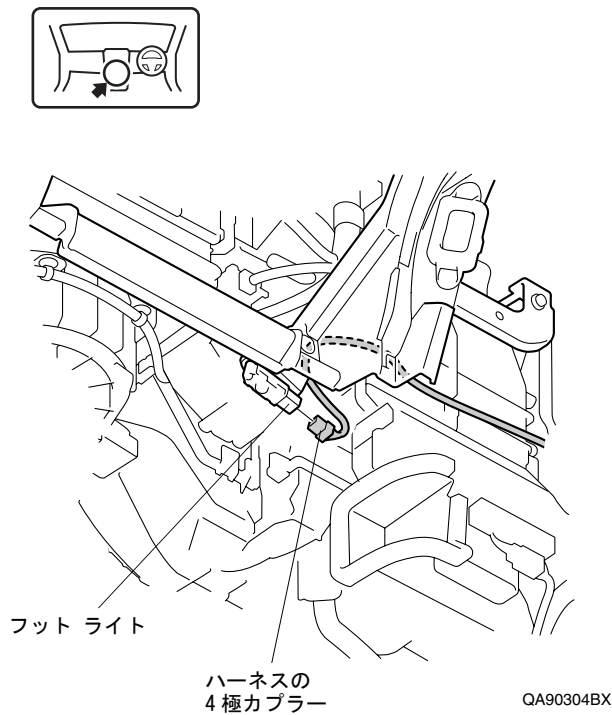
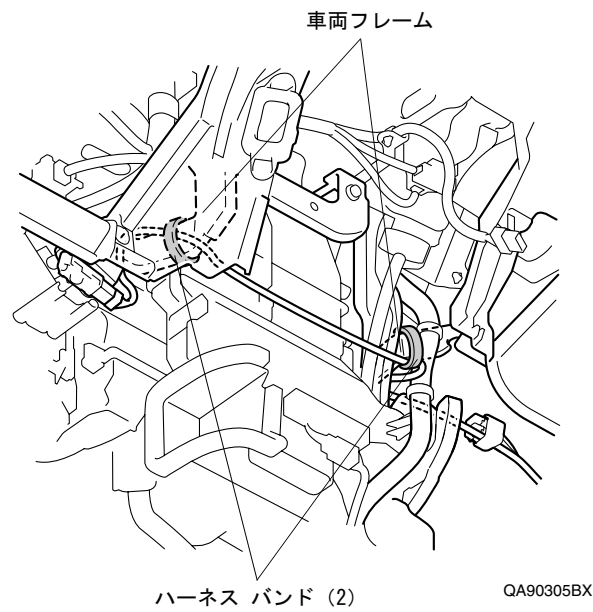
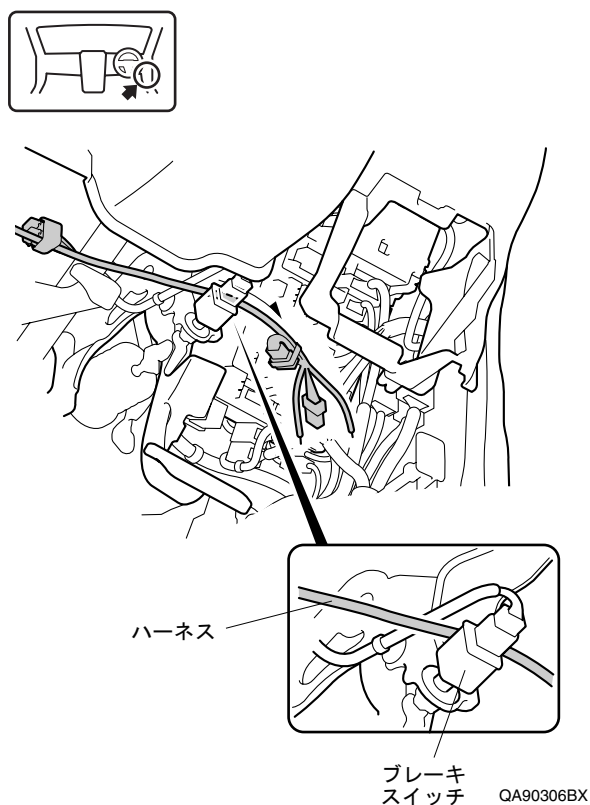
1. 車両ヘッド ユニット等の設定を記録する。
2. バッテリーのマイナス（－）端子を外す。

車両部品の取り外し

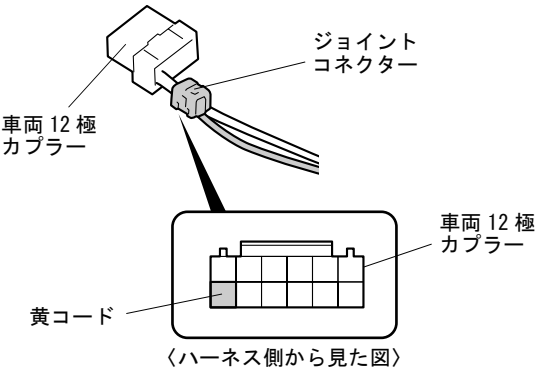
3. グローブ ボックスを取り外す。

4. ドライバ ロア カバーを取り外す。

5.　フロント フット カバーを浮かせる。

6.　右フロント サイド ステップ ガーニッシュを取り外す。

7.　右カウル サイド ライニングを取り外す。

アドバイス
・ドア オープニング シールにブチル シーラーが塗布されているため，車両部品を汚さないように注意すること。

8.　センター ロア カバーを取り外す。

フット ライトの取り付け

9.　フット ライトを固定する。

10.　車両ボルトを取り外す。

11.　ブラケット B を固定する。

12.　フット ライトを固定する。

13.　ブラケット A を固定する。

ハーネスの通線

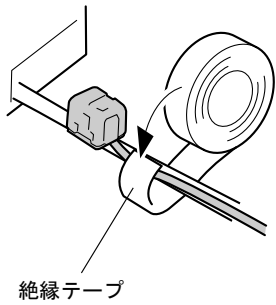
14. ヒューズ ラベルを貼り付ける。

15. ハーネスを通線する。

16. ハーネスのカプラーを接続する。

17. ハーネスを固定する。

18.　ハーネスを通線する。

19.　車両カプラーを接続する。

20.　ハーネスのカプラーを接続する。

21.　車両カプラーの接続を外す。

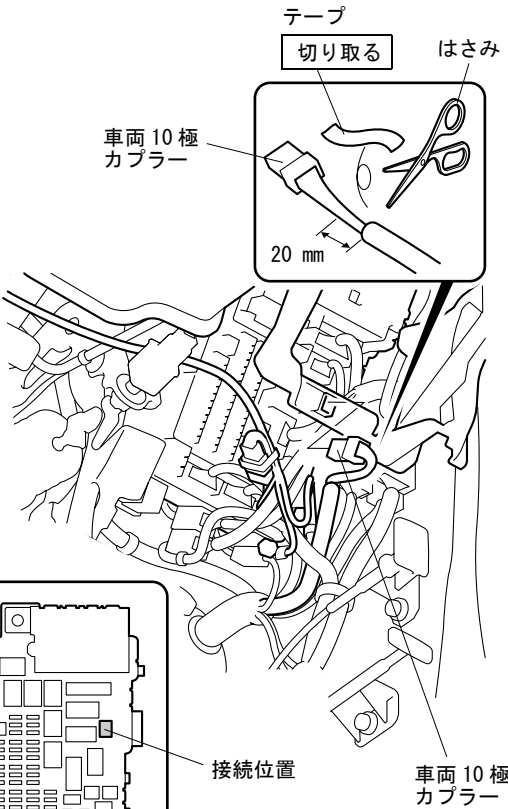
22. ハーネスのコードを接続する。

QA90403BX

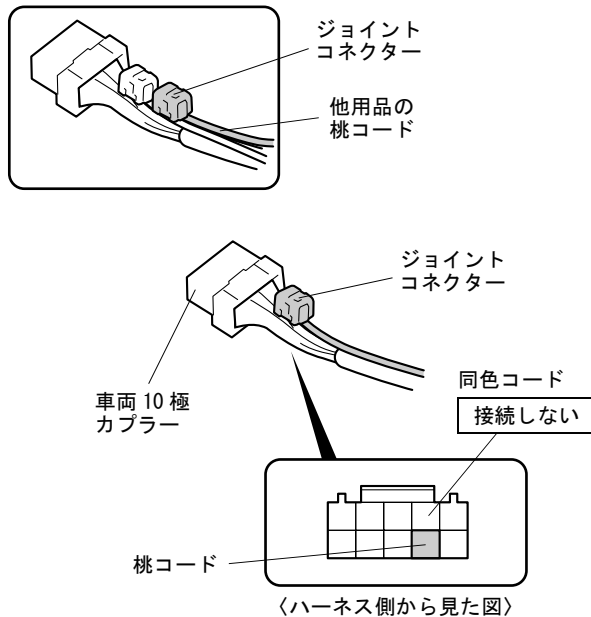
23. ハーネスのコードを固定する。

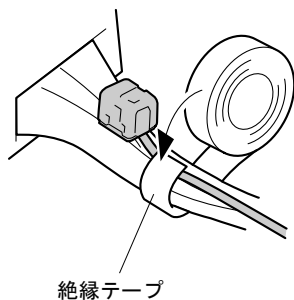
24. 車両カプラーを元通りに接続する。

QA90404BX

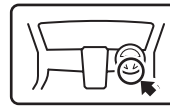
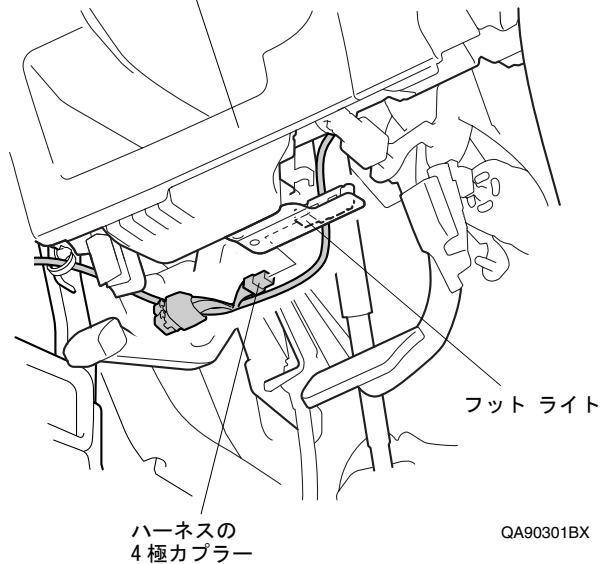
25. 車両カプラーの接続を外す。

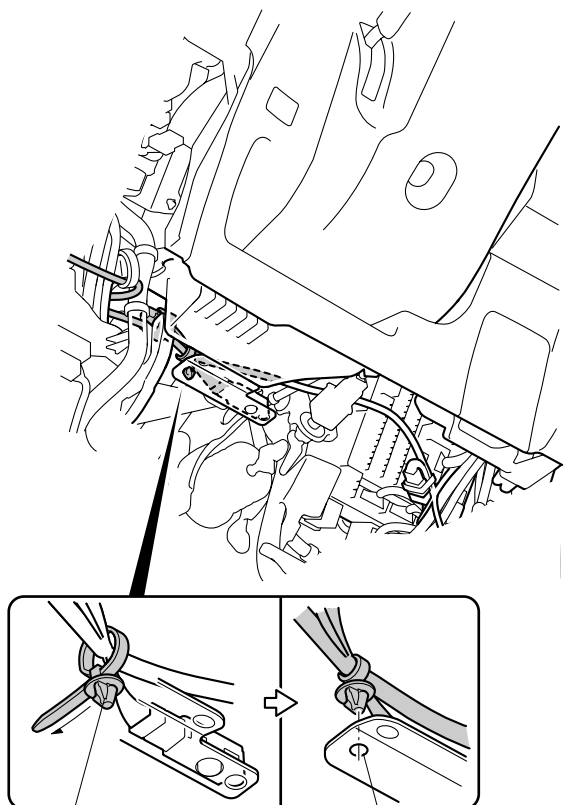
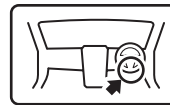
26. テープを切り取る。

QA90405DX

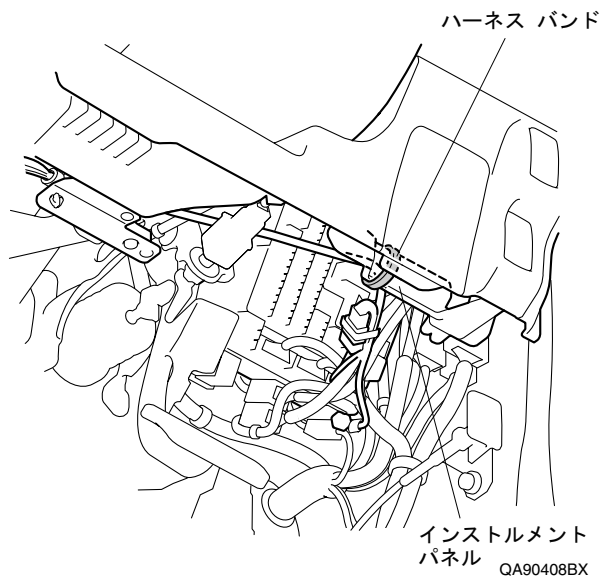
27. ハーネスのコードを接続する。
（ジョイント コネクターの取り付けは手順22 の「ジョイント コネクターの取り付け方法」を参照すること。）

アドバイス
・コードの接続位置を間違えないように注意すること。

QA90406AX

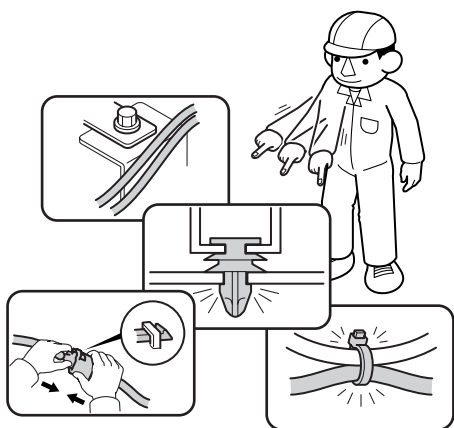
28. ハーネスのコードを固定する。
29. 車両カプラーを元通りに接続する。
30. ドライバ ロア カバーを元通りに取り付ける。

QA90407AX

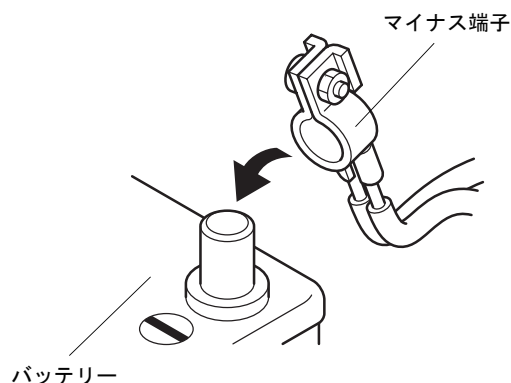
31. ハーネスのカプラーを接続する。

QA90301BX

32. ハーネスを固定する。

QA90302BX

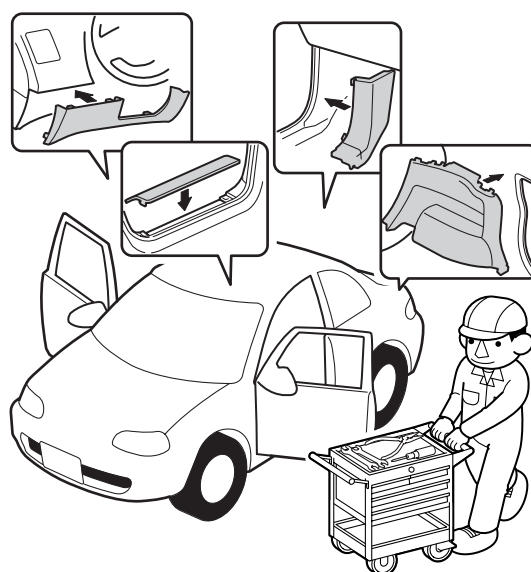
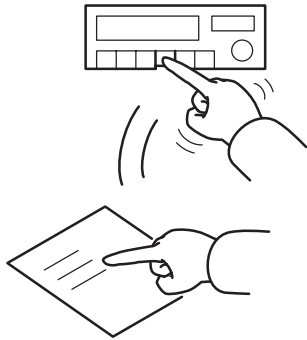
33.　ハーネスを固定する。

取り付け確認

34.　配線や取り付けに異常がないことを確認する。

アドバイス
・ハーネスに無理な押し込み，引っ張り，噛み込み等がないことを確認すること。 ・クランプおよびバンド等の外れや，締め付け忘れがないか確認すること。

作動確認

35.　バッテリーのマイナス（−）端子を接続する。
36.　取扱説明書を参照して作動確認を行う。

復元作業

37.　取り外した車両部品を元通りに取り付ける。

アドバイス
・カプラーを接続する場合，バッテリーのマイナス（−）端子を外すこと。 ・車両部品の損傷，ハーネスの噛み込み等がないよう十分注意すること。 ・浮き等のないようにクリップ，ツメ等を確実に取り付けること。 ・サービス マニュアルを参照し，ドア オープニング シールにブチル シーラーを塗布すること。

38. 電装アクセサリーおよび電装システムが正常に作動することを確認する。
39. 各機器のメモリーやつまみの位置を取り付け前の状態に戻す。

Q060704AM

メンテナンス

ヒューズの場所

- 2A ヒューズは,「取り付け概要図」を参照する。

お客様に以下のものをお渡しください

- 取扱説明書